

三次駅周辺整備事業の状況及び今後の予定について

三次市では、市の玄関口であるJR三次駅を中心に「公共交通機関の結節・拠点機能」、
「観光情報発信機能」、「コミュニティ機能」を強化し、人々の交流と賑わいの創出による“中心
市街地の活性化”をめざして三次駅周辺整備事業を進めています。

1. 「公共交通機関の結節・拠点機能」について(資料1・2)

- ① 交通センター ・路線バス 乗入れ平成26年10月(予定) ※駅前より移転
・高速バス 乗入れ平成27年4月(予定) ※現三次バスセンター機能を移転
※工事中は臨時一般車乗降場を国道183号(十日市コミュニティセンター前)及び、
一部交通センター内(身障者等対象者用)で対応
- ② J R 三 次 駅 調整中, 仮駅舎(平成26年4月19日(土)から供用開始済)
- ③ 駅 北 広 場 平成27年4月供用開始(予定)
- ④ 南北自由通路, 駅南広場 平成25年3月供用開始済
- ⑤ 中原踏切歩道拡幅 平成27年4月供用開始(予定)

2. 「観光情報発信機能」について(資料3)

三次市交通観光センター 平成26年4月一部供用開始(指定管理者:備北交通㈱)

- ① 観光案内:三次市観光協会 平成26年4月28日(月)から
- ② 民間活用:多目的スペース, ギャラリー 平成26年4月
- ③ 交通案内:備北交通㈱ 平成26年10月(予定)
- ④ 売 店:備北交通㈱ 平成26年10月(予定)
- ⑤ 飲食コーナー:平成26年10月までに公募によりテナントを選定する予定
- ⑥ トイレ1階:平成26年4月

<主な施設利用料>

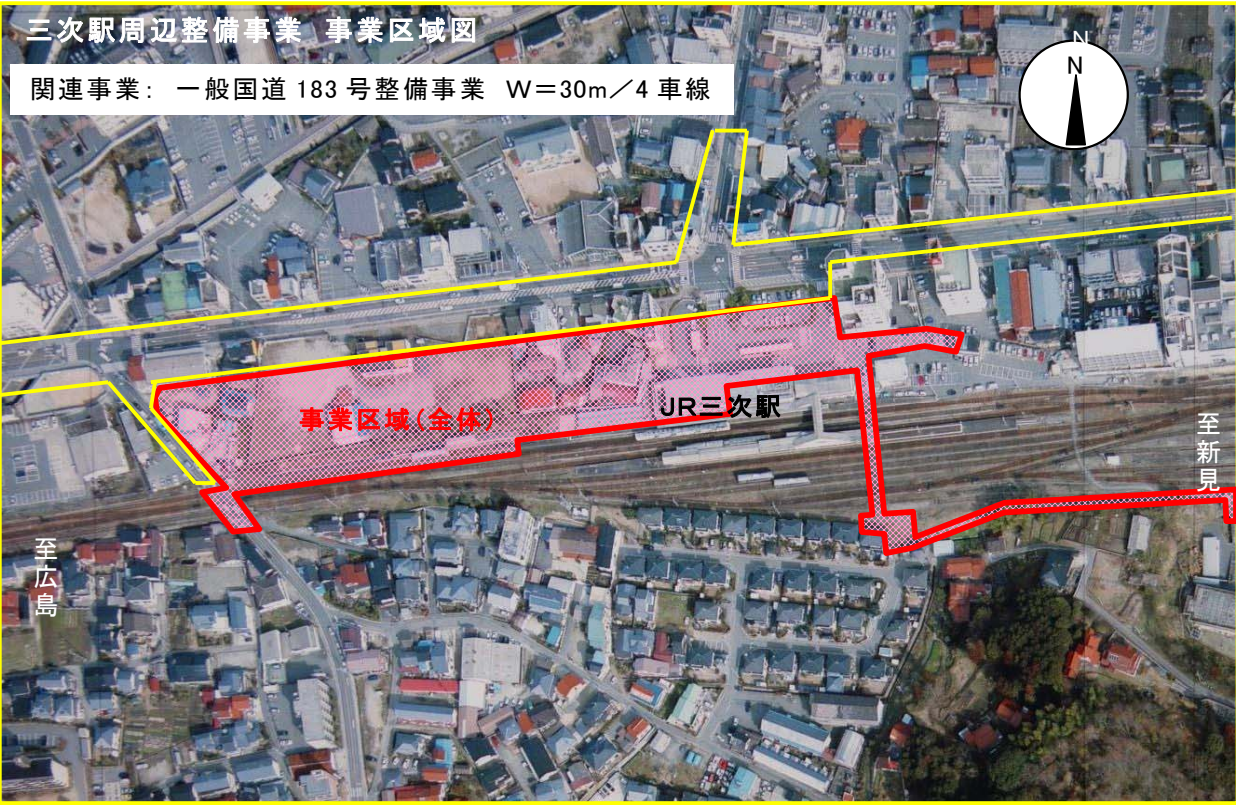
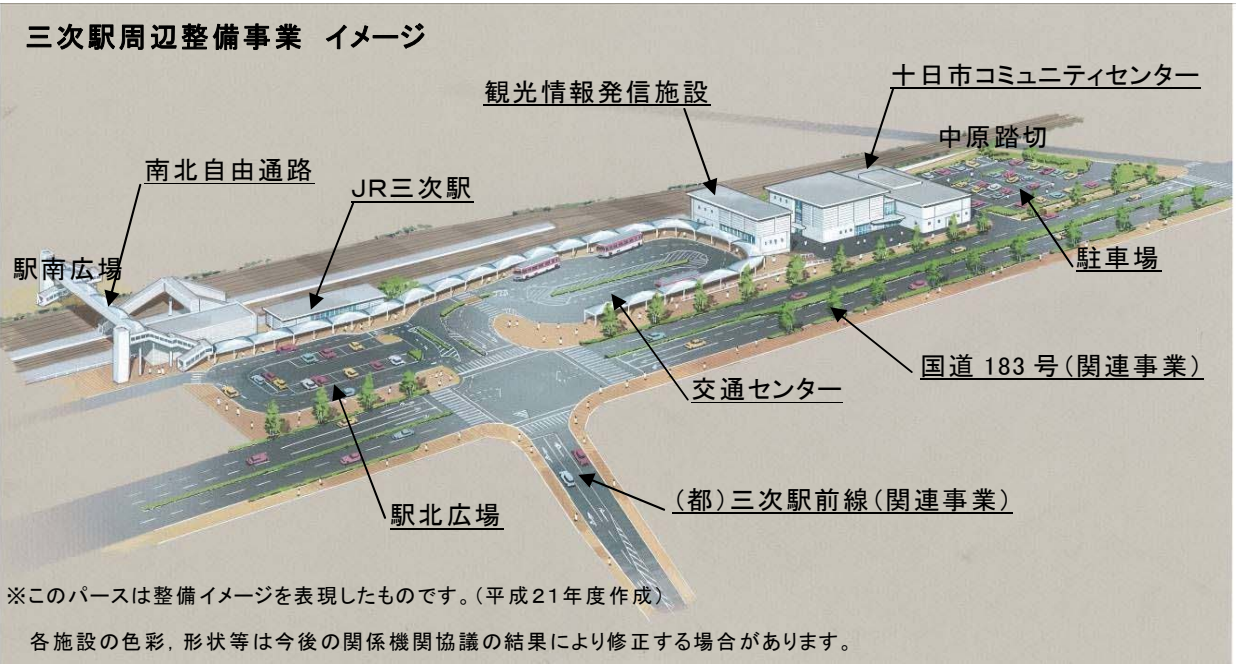
区 分	利用時間	利用料金		床面積
		平日	土日, 祝日	
多目的スペース	8時～22時	3, 120円／日	3, 900円／日	55㎡
ギャラリー	8時～22時	1, 020円／日	1, 280円／日	18㎡
飲食コーナー	8時～22時	240, 000円／月		140㎡

※施設利用料金の詳細については、指定管理者にお問い合わせください。

3. 「コミュニティ機能」について

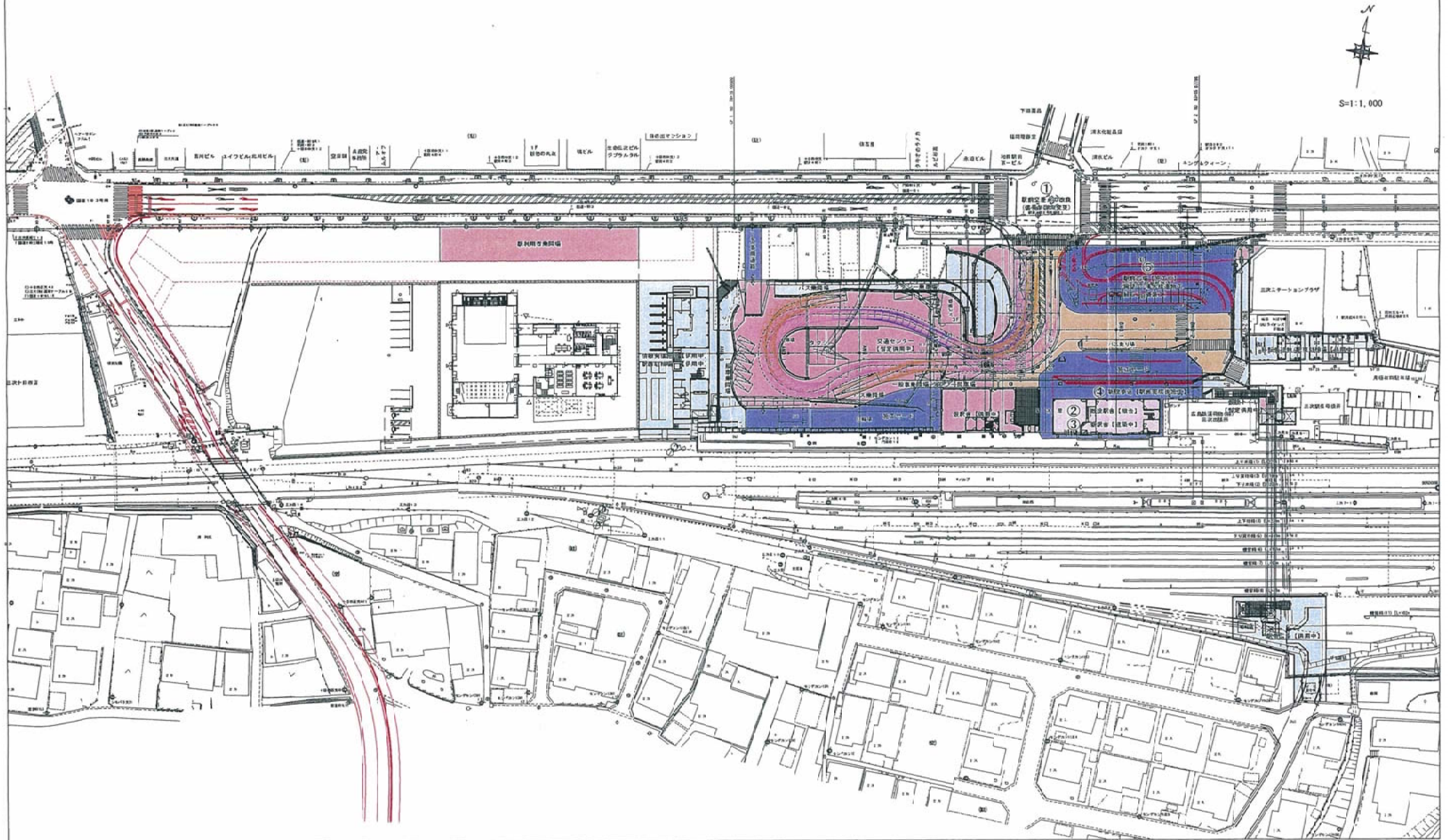
- ① 十日市コミュニティセンター 平成23年7月供用開始済
- ② 駅西駐車場 93台 平成27年4月供用開始(予定)
(※十日市コミュニティセンター利用者の減免について今後検討)

完成イメージ「霧の海の幻想的な風景」



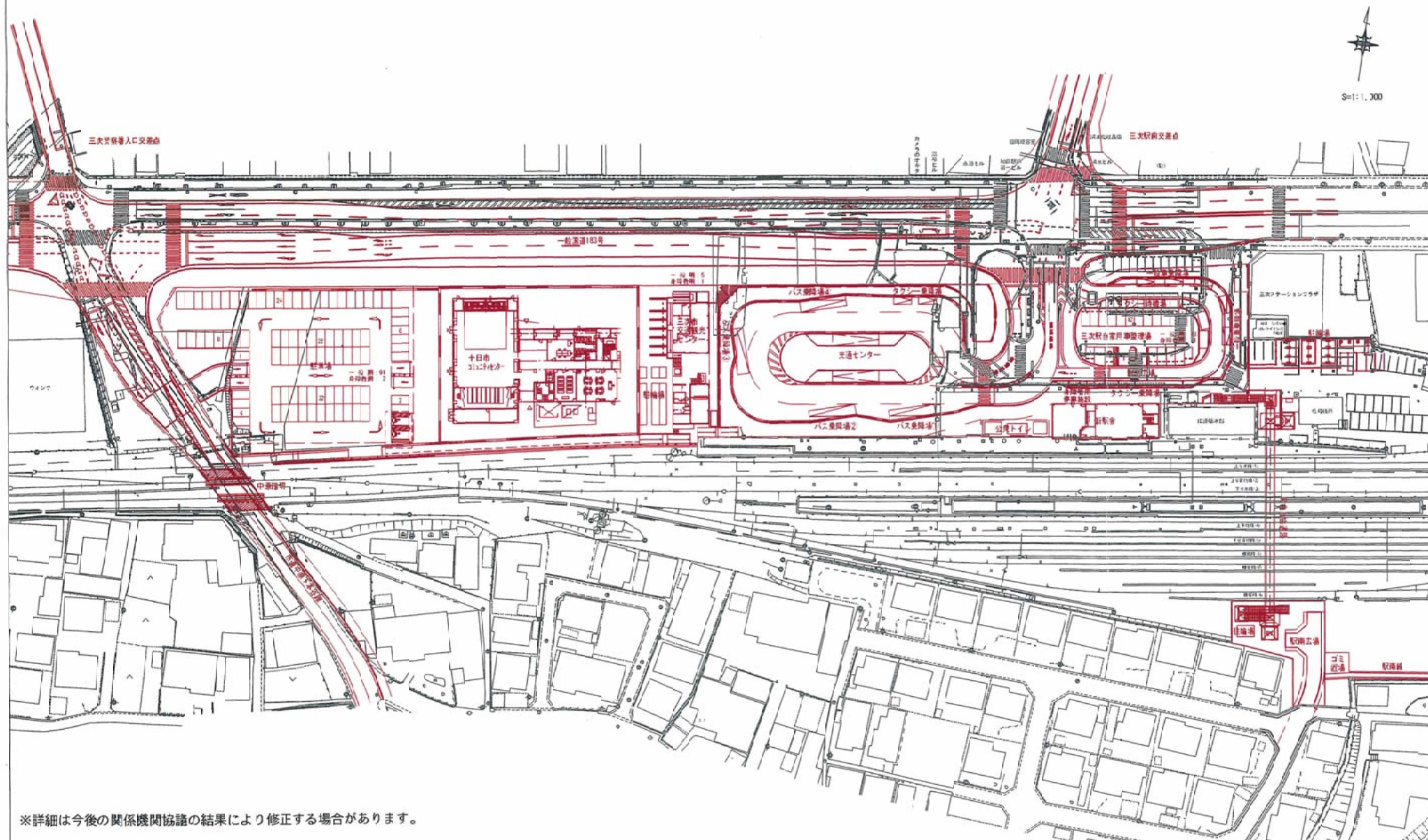
三次駅周辺整備事業 計画図

【H26.10頃 交通センター暫定供用時】



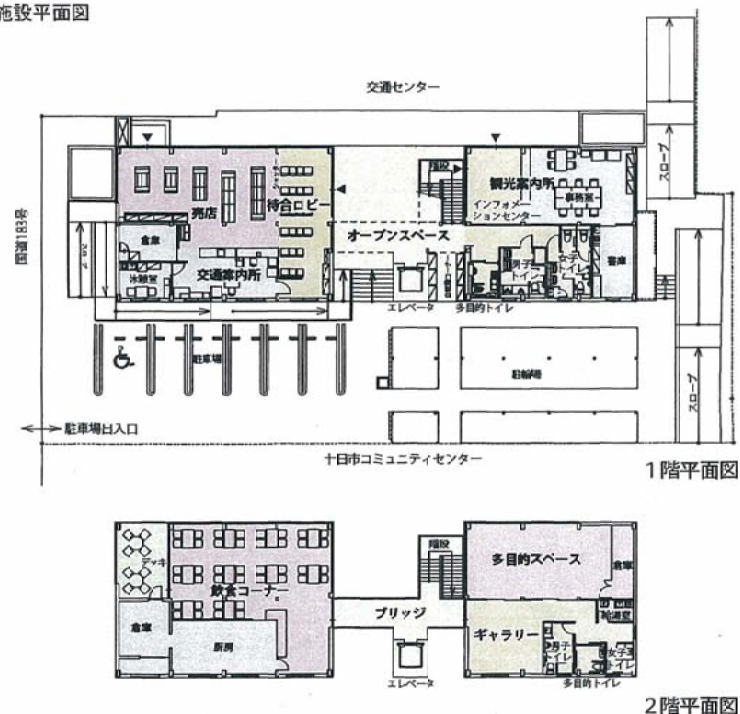
三次駅周辺整備事業 計画図

【全体完成形】



三次市交通観光センター

施設平面図



〈オープンスペース〉

中央にオープンスペースを配置し、基点となって各施設にアクセスできるようになっています。通り抜けることができ、エントランスホールやバスの待合としても機能し、イベント時には屋根つきの広場として利用することができます。

〈売店〉

地元特産品や飲食物の販売をします。国道側に配置し、にぎわいをみせることができます。

〈待合ロビー〉

バス利用者や観光客等のための待合・休憩ロビーを設置します。シャッターで仕切ることによって夜間も待合ロビーを利用することができます。

〈観光案内所〉

観光・地域情報を案内します。
観光・地域情報の展示スペースを設けます。

〈トイレ〉

夜間常時利用できるトイレ。多目的トイレを設置します。

〈飲食コーナー〉

国道側にデッキ席を設けたにぎわいをみせることができます。

〈ブリッジ〉

利用形態の違う場合、それぞれの施設をブリッジをつなぐことで管理をしやすくします。

〈多目的スペース・ギャラリー〉

にぎわい創出につながるようなテナント利用などをすることができます。

施設写真

観光案内所



交通案内所・待合ロビー・売店



飲食コーナー



トイレ



多目的スペース



ギャラリー



オープンスペース



ブリッジ

